

みやけの風

第 130 号

平成 15 年(2003年) 6月 28日(土)発行
 発行：三宅島災害・東京ボランティア支援センター
 発行責任者：上原 泰男
 東京都新宿区神楽河岸1-1 セントラルプラザ 10階
 東京ボランティア・市民活動センター 気付
 TEL：03-3260-7573 FAX：03-5229-1646
 E-mail：tokyocenter@cmpo.org

「夜のお散歩、夜のお散歩、どこいくの？ 海？」集合場所の阿古小学校へ向かう途中、当時まだ3歳にならない娘が言い続けました。3年前の夏を目前にした静かな宵の突然の避難勧告。あの夜、避難所へ逃げる時、避難所で過ごす時、島の人たちが落ち着いて本当に見事に助け合っていたことを、今もありありと思い浮かべることが出来ます。

「おうち三宅島なんだよ」年長組になった娘は、時々思い出したように言います。

みんなの声

短歌 6 首

三宅島 島の山頂に聳え立つ

大雄山が見るも無残な姿となり

災害は 自然の怒り 人間の力及ばず苛立つ吾等

島民が 滞在型で家屋保全 時間に追われ夢中で働く

高齢者 我が家案じて帰島する 夢中で働き体調崩す

行政は 住民案じ避難先で 対話を求め三ニ懇談する

仮住まい 海を隔てた三宅島 いつまで続く避難生活

(葛飾区 五十嵐 文子)

三宅村議会傍聴だより

6月25日に都庁議会棟にて、議員10名参加の村議会を傍聴してきました。帰島に向けて少し灯りが見えるかな、との思いで出かけてきましたが、期待通りの発言は聞けませんでした。

帰島の時期は？との質問には「時期はわかりません」でした。そうかもしれませんが、前向きな答えが出て良いのではと感じました。とにかく、ガスの濃度が安全基準以下になり、安定するのが先決問題であるとの事でした。現在、観測地点の内クリアーしているのは支庁、三宅村公民館、あかっこ館の3ヶ所だそうです。まず、ガスの目処がついたら、安全対策を示し、リスクに対する島民の合意を得てからの帰島になりそうです。その前に帰島に向けた

条件作りとして、アンケートの実施(濃度が基準以下で安定した時、帰島準備と4次総合計画に基づいた実施計画が作成された時点の2回)を行うそうです。

三ニ懇談会はこれまでに32回853名が参加して行ったそうです。しかし皆さん、『リスクコミュニケーション』をどのように感じたのでしょうか。

今回傍聴して感じたことは、役場の実施計画はまだ出来ていない。3者間に溝がある。(『住民説明会』の実施が必要)役場がリーダーシップを発揮し、事業主などに提案を。住民の声が必要である。の4つであり、このままではいつ帰島できるか目処が立たないので、3者合意を得てから何らかの接点を見つけ出して、早期帰島に進んで欲しいものです。(江東区 田中)

三宅島社会福祉協議会より

滞在型帰島

気をつけて行ってきてください！

三宅島社協では情報連絡員事業を行っておりますが、最近では滞在型帰島についての報告が増えております。

夫婦または一人での高齢の参加者が多いこと、体力的に相当無理をして参加されている方、帰ってから疲れが出て体調を崩さ

れている方が少なくないことなどです。

これから体力を消耗(しょうもう)する暑い季節になります。待ち望んでいた滞在型帰島に参加できる喜びはひとしおのものがあると思いますが、思わぬ事故を防ぐために、以下の点に充分ご留意下さい。

1) 水分の補給

高齢になると身体に水分が足りなくなっても自覚できないことがあります。ご自宅での作業中は、意識して十分な水分の補給に努めてください。水分不足の状態が続くと熱中症(ねっちゅうしょう)や脳梗塞(のうこうそく)などの危険が高くなります。特に高血圧の方は注意してください。

2) 無理をしない

都会暮らしがすでに3年近くも続いております。島にいた時のつもりで自分に体力があると思っていると、思わぬ事故になるかもしれません。作業中は十分な休憩を取るよう心がけてください。

日中の作業で疲れて宿舎に帰ってきた時、ホッとして注意力がにぶると思わぬけがをすることもあります。宿舎の中でも気をつけてください。また、船の欠航などに備えて、持病のお薬は多めに持っていくことをおすすめします。

身体が何よりも大切です。ご近所の方たちと気を付け合って、滞在型帰島に参加しましょう。よろしく願いいたします。

(三宅島社会福祉協議会)

三宅島支援東京センターより

**電話帳掲載内容に変更があった方！
センターまでお知らせください**

三宅島島民電話帳第3版(空色の表紙のもの)が発行されてから1年が経ちました。

その後、公団住宅へ入居されていた方の公営住宅等への移転や、生活状況の変化などのため、ご連絡先の変更になった方たちもいらっしゃると思います。

今年1月1日に皆さまにお配りした正誤表の発行以降に、ご連絡先が変わられた方や

電話帳への掲載希望の方は、お手数ですが事務局まで、お電話またはFAXなどでお知らせください。

受付は随時行っておりますので移転等の際には、支援センター事務局までお知らせいただきますようお願いいたします。なお、みやけの風のFAXでの送信先につきましても、変更の際にはお知らせください。

三宅島災害・東京ボランティア支援センター

TEL : 03-3260-7573

FAX : 03-5229-1646

三宅島島民連絡会より

島民連絡会へご参加ください

三宅島島民連絡会会議は、島民同士が『生(なま)の声』を出し合える機会です。ざっくばらんに話しをしましょう。これからのとても大事な時期に向けて、みなさんと意見交換ができればと思っておりますので、お誘いあわせの上、ご参加ください。

日時：7月12日(土) 13:30～15:30

場所：飯田橋セントラルプラザ10F A・B会議室

お問合せ：三宅島島民連絡会 TEL：03-3269-1243